

差出人: 樋口明朗 <ar-higuchi@jcom.home.ne.jp>
送信日時: 2022年6月15日水曜日 9:09
宛先: 樋口 明朗 1
件名: 西東京三田会通信第1 1 8号

西東京三田会通信第1 1 8号 (2022. 6. 15)

本通信は西東京三田会にメルアドを開示してくださっている方に配信しています
(内容はホームページ<http://nishitokyo-mitakai.net/>との重複分を多く含みます)

以降の配信停止をご希望の方は、ar-higuchi@jcom.home.ne.jp へ

☆:::INDEX:::☆

1. 令和4年度 西東京三田会通常総会が開催されました
2. 諸活動が動き出しました、こんな活動がありました
3. 西東京三田会 その他諸活動も再開されます
4. その他 : 会員情報、塾情報、近隣友好会情報など

☆:::INDEX:::☆

◎◎◎:* *:◎◎◎

1. 令和4年度 西東京三田会通常総会が開催されました

◎◎◎:* *:◎◎◎

5月22日(日)、午前10時~12時、保谷こもればいホール(小ホール)にて、3年ぶりのリアルでの対面総会が実現できました
 コロナ禍が収束しきれていない状況において、飲食付きの懇親会は行えず、会員のみによるという各種制限内であったことは忸怩たるところでした
 参加者は30名で、前年度に大勢お亡くなりになった会員の黙禱が捧げられました
 提案された4議案は一括審議のうえ決議され、総会「会議部」は無事終了し
 続いて行われた「交流会」ではくじ引き会で盛り上げられました
 しかし、ランダム懇親会にはなりえず、コロナ後の「懇親会部」も切望されました
[総会・懇親会：全体会活動-西東京三田会 \(nishitokyo-mitakai.net\)](http://nishitokyo-mitakai.net)

+++++
 参加された各位へのお願い、ご意見などを伺うアンケートについてです
 当日用紙が配布されましたが、現場でのご依頼が十分なされていませんでした
 用紙の1~4の該当ご意見等がございましたら nishitokyo.mitakai@gmail.com
 または本メールへの返信にてお寄せください
 +++++

また、参加が叶わなかった会員の方々におかれましても同様の方法にて
 「総会に関する自由なコメント」ほか各種ご意見がいただけましたら幸甚です

◎◎◎:* *:◎◎◎

2. 諸活動が動き出しました、こんな活動がありました

◎◎◎:* *:◎◎◎

○. 神宮野球応援会

応援試合 : 5月28日(土)慶早戦第一日目
 応援試合は11時にはもう内野席券売り切れ済、予想外で慌てました
 やむを得ず外野席になんとか4名(稲月喜・稲月充・行田・樋口)集合しました
 ほかにもしかしたら落ち合えなかった会員がいたかもしれません

試合はこの日もまた翌日も勝利しました、また秋季にも会として集合したいです

○. 小平三田会 「なんでも知ろう会」の新規立上げ記念講演会に参加

日時 令和4年5月28日(土) 13時30分開場
講師 松本洋平(小平三田会および西東京三田会会員です)
演題 「日本が抱える諸事象と方向性」
宮本・小笠原・森の3氏が参加、上記の神宮野球応援会と同じ時間帯でした

○. 小平三田会作品展に出展参加

小平三田会から作品展の案内が来ており当会会員も出展しました
会期:5月31日(火)~6月5日(日) (展示公開は6月1日より)
会場:中央公民館ギャラリーA・B
当会からは、天辻明、井上京子の両人が出展参加いたしました

○. 第34回 西東京三田会ゴルフ会

第34回西東京三田会ゴルフ会 6月1日(水)飯能グリーンCCにて開催
約3年ぶり久々の開催で、梅雨入り前の快晴微風の中楽しいゴルフ会となりました
参加者は、所沢三田会より吉田泉・吉田禎子さんの2名、東久留米三田会より中川誠治さん、西東京稲門会より竹森英次さんのご参加をいただくと共に当会からは初めての大内・池田氏と小堀・稲月・原護・関野氏と幹事宝井・森の8名でした
成績は 優勝が所沢三田会の吉田禎子さん(N73・G85、ベストグロス)、
第2位は西東京稲門会の竹森英次さん、第3位は所沢三田会の吉田泉さんでした
新たな交流が広がる会でしたが今後コロナ明けで一層常連方の戻りが期待されます
次回のゴルフ会は秋口に西東京稲門会との合同開催を計画しています
[ゴルフ会:親睦サークル-西東京三田会 \(nishitokyo-mitakai.net\)](http://nishitokyo-mitakai.net)

○. 第10回 近隣歴史散歩会

2022年6月5日(日)、約3年ぶりに「日蓮宗下保谷村を歩く」として実施
参加者は小平三田会吉川夫妻、当会では牛島夫妻・大内・古賀・佐藤・原洋・宮本・横田・高橋幸の既参加者に加え、長沼・宝井の初参加者と樋口で、過去9回の歴史散歩会における最大の10名を超える14名でした
今回のコースは下保谷地元に通じている古賀卓夫氏の案内で実施しました
保谷駅北口9時半出発 → 一昨年102歳で亡くなられた現在特別緑地保全地区になっている慶應0Bの元高橋敬一郎の邸内と周囲、裏の明治2年絵地図 → 社殿が第50番目市指定文化財で神仏分離令でも残った題目塔がある天神社 → 白子川上流に当たる水路上暗渠を移動して貴重な「三十番神」が見れた福泉寺 → おなじ元組頭で藍玉を作っていたやはり広大な高橋孝邸で藍玉作りの話
次回計画への期待プラス近郊に範囲を広げた「散策の会」も期待されました
[歴史散歩:親睦サークル-西東京三田会 \(nishitokyo-mitakai.net\)](http://nishitokyo-mitakai.net)

◎◎◎:*.....*:◎◎◎

3. 西東京三田会 その他諸活動も再開されます

◎◎◎:*.....*:◎◎◎

○. 令和4年度第3回役員会 《7月3日》

定例議題のほかに総会の反省、5月総会で実現できなかった「懇親会」のこと、ニュースレターのことなどが予定議題に考えられています
佐藤 k51s31051@view.ocn.ne.jp 宝井 s.takarai@jcom.home.ne.jp

○. 西東京三田会グルメ会 「防衛省見学」 《7月8日》

グルメ会幹事小笠原さんと新入会員の和田さんのコラボ企画です
グルメ会企画ですが今回は “食事会はありません、見学会のみです”
集合場所はホテルグランドヒル1Fロビーに13時ですがホテルで昼食がとれます
今回の参加者は定員に達して既に締め切られており後日リマインドが送られます
幹事 : 小笠原 ko.so.rin8a@gmail.com

○. 西東京三田会 麻雀の会 《7月17日》

年間計画中の本日以降は 7/17、9/4、10/23、12/18で、ついに7/17実施です
日時 令和4年7月17日(日曜日)午後1時~5時

場 所 「Pじゃん」 TEL 042-452-7562
西東京市田無町3-3-27 田無栄ビル3F
田無郵便局の北側の道路を入ってすぐ
会 費 3,000円
出 欠 7月10日までに幹事までご連絡ください
幹 事 栗原 幸雄、原 護 (090-8807-7508) hara.mamoru0814@gmail.com

○. ブルーベリー摘み会 《7月31日》

7月31日(日)がおさえられました、詳細は後日案内されます
幹事: 宮本 miyak1949@nifty.com

○. 連合三田会大会 《10月16日》

本年度の慶応連合三田会大会は、10月16日(日)ハイブリッド大会での開催です
今年リアル開催です、過去の実行年のように拠点を設けますので参加ください
新しい日吉記念館イベント、多くの模擬店など旧来同様の計画がされています
大会テーマは「つながろう、いま。つなげよう、未来。」です
大会券の当会への割当分3シートはすでに来ており今年度も代金は会負担として、
対応する当選グッズは総会や新年会など全体懇親会イベント時に充当いたします
幹事: 樋口 ar-higuchi@jcom.home.ne.jp

○. 写真・作品展 《10月17日～》

今年の写真・作品展は10月17日～23日、柳沢公民館1階ロビーで開催
当該時期になりましたら改めて詳細がご連絡されます
幹事: 高橋 shin123@jcom.home.ne.jp

◎◎◎:*.....*:◎◎◎

4. その他 : 会員情報、塾情報、近隣友好会情報など

◎◎◎:*.....*:◎◎◎

1. 会員の状況

前号の桐ヶ窪実(S3 2法)氏に続き宮田浩(S4 5商)氏の訃報がありました
ご両人は令和3年度退会の扱いに総会の折、資料訂正し了解いただきました
近時、加地亜古(S6 1法)さんが都合による退会を申し出られました
現在会員人数は117名となっています

2. 西東京稲門会からの通知

「西東京稲門会第22回定時総会開催について」の通知を受領しております
日時・場所の記載はなく“懇親会は行わず会員のみによる開催”となっています
当会ではこのような関係諸会への事前連絡はしておりませんでした

3. 東村山三田会会報

東村山三田会第14号会報がPDFにて送付されてきました
ホームページにも掲載されています、[東村山三田会ホームページ](#)
なお、西東京三田会会報もお忘れなく![会則・会報等 \(nishitokyo-mitakai.net\)](#)
当会、2022年の会報は未だですが過去の会報はそろっております

=====

西東京三田会 <http://nishitokyo-mitakai.net/> nishitokyo.mitakai@gmail.com

本メールに掲載されているすべての記事等の文責は樋口にあります。

=====